

2020年度 一般財団法人清水育英会奨学生募集要項

1. 特徴

- (ア) 一般財団法人清水育英会（以下「この法人」という。）は、建築、土木又は都市計画等を専攻し、経済的理由により学業の継続が困難である者への奨学金給付を通じて、若手技術者の育成に貢献し、もって日本の建築・土木技術の発展に寄与することを目的として設立されました
- (イ) この法人の奨学金に返還の義務はありません。また奨学金の給付を受けても、入社等の付帯義務を負うものではありません
- (ウ) 他団体の奨学金との併給も可能とします

2. 採用予定人数

建築、土木又は都市計画等を専攻する大学・大学院修士課程に在籍する学生 34名程度

※ 大学学部1年次に在籍する者を除く

3. 奨学金の給付月額、期間

	給付月額	期間
大学生(2年～4年)	50,000円※	2020年4月より最長2023年3月まで (正規の最短修業期間)
大学院生(修士課程)	50,000円※	2020年4月より最長2022年3月まで (正規の最短修業期間)

※奨学金給付学生として採用された学生の中で、特に、成績が優秀で経済的理由により学業の継続が困難な学生に対して、上記給付月額に月額30,000円を加算して支給することがあります

4. 採用基準

- (ア) 出願する年度の4月現在、建築、土木又は都市計画等を専攻する大学・大学院修士課程に在籍する者
※ 大学学部1年次に在籍する者を除く
- (イ) 2020年4月1日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること
- (ウ) 成績要件及び収入要件は以下のとおりとします
- 【大学生】
- (1) 成績要件
原則、前年度までの成績(GPA(Grade Point Average))が、3.00以上の者
- (2) 収入要件
収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮しますが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入700万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他収入350万円未満とします
- 【大学院生】
- (1) 成績要件
原則、前年度までの成績(GPA(Grade Point Average))が、3.00以上の者
- (2) 収入要件
収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮しますが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入700万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他収入350万円未満とします
- (エ) 在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者
- (オ) 学費の支弁が困難と認められる者
- (カ) 心身ともに優れている者

5. 提出書類

(ア) 提出書類

- ① 奨学生願書（所定様式による）
- ② 写真（たて4cm×よこ3cmで裏面に記名の上、①の奨学生願書に貼付）
- ③ 家計支持者の収入を証明する書類（源泉徴収票、確定申告書、あるいは所属市区町村発行の所得証明の写し等）
- ④ 研究計画書またはゼミや授業で取り組んでいること（所定の用紙に記載のこと。5枚以内）
- ⑤ 在学証明書
- ⑥ 学業成績証明書（GPAが記載されているもの。大学がGPAを証明書に記載していない場合は、「10. GPAの算出について」をもとにして成績証明書の余白に応募者がGPAを計算し記載すること）
- ⑦ 推薦書（1通。学長、研究科・専攻長、指導教官）のうちいずれか1名により書かれたもの。また学校指定のものが存在する場合はそれを使用）
- ⑧ 応募学生が留学生（外国籍）の場合、上記の他、別途資料の提出をお願いすることがあります。詳細については、各大学事務局にお問い合わせください

*上記書類は、ホチキス留めせず、申請者ごとにクリップでまとめてご提出ください

(イ) 提出期限

2020年5月15日（金）までに [必着] にてご提出願います

*申請者ご本人からの直接の問合せ・応募は受け付けておりません。必ず大学を通じてご連絡・応募ください

*申請書の電子データが必要な場合は、

<http://www.shimz.co.jp/ikueikai/index.html>

にアクセスしてください

(ウ) 書類提出先・問合せ先

一般財団法人清水育英会事務局（事務局 原田）

info@shimizu-ikuei.or.jp

6. 選考

(ア) 書類選考及び面談（書類選考通過者）により総合的に勘案し決定します

(イ) 奨学生の可否通知は、7月に大学及び本人宛に送付します

7. 奨学生の義務

(ア) 奨学生は、次年度の奨学金給付のために毎年度末に学業成績表、生活状況報告書及び在学証明書を理事長あてに提出する必要があります

(イ) 奨学生は、休学・復学・転学・留年・退学・停学（その他処分）、氏名・住所の変更、留学のいずれかが発生した場合には、直ちに届け出る必要があります

(ウ) 奨学生は、奨学金給付後もこの法人の定めた書類を期日までに提出する必要があります

(エ) 成績不良、操行不良等、この法人の奨学金給付規程に定める場合には、翌年度以降の奨学金給付を停止又は廃止する場合があります

8. その他

(ア) 奨学生に決定した方に対しては、8月から奨学金の給付を行います（4月～7月分は遡及して給付します）。応募書類は返却しません

(イ) 募集要項に記載された内容以外は、この法人奨学金給付規程の定めに拠ります

(ウ) 奨学金は、この法人指定銀行の口座に振込みます。指定銀行及び口座については奨学金給付合格者に対して改めてご連絡致します

9. 個人情報に関する取り組み

- (ア) 提供された個人情報は、「一般財団法人清水育英会個人情報保護方針」に従い適切に管理します
- (イ) 提供された個人情報は、この法人において、奨学金の給付、奨学生に対する指導助言、その他この法人の目的を達成するために必要な範囲内で利用します
- (ウ) 業務の遂行上必要な範囲で、提供された個人情報を外部の業務委託先に開示する場合があります。この場合、この法人は当該業務委託先と個人情報の取扱いに関する取決めを行い、個人情報保護に万全を期すよう努めます
- (エ) 提供された個人情報に関する確認、質問及び変更等については、下記窓口へお問合せください

一般財団法人清水育英会 (事務局 原田)

info@shimizu-ikuei.or.jp

10. GPAの算出について

- (ア) 在学大学が5段階評価か4段階評価かに応じて、表1の対応関係をもとに自身の大学の評価をGPに換算し(イ)の通りGPAを算出すること

(イ) GPAの算出方法

$$GPA = \{ (4 \times GP4 \text{ 相当の単位数}) + (3 \times GP3 \text{ 相当の単位数}) + (2 \times GP2 \text{ 相当の単位数}) + (1 \times GP1 \text{ 相当の単位数}) + (0 \times GP0 \text{ 相当の単位数}) \} / \text{総単位数 (全科目の単位の合計)}$$

- (ウ) 合否判定のみの科目は算定から除外すること

表 1

評価とGP (グレードポイント) の対応関係

5段階評価の場合

評価の例	S	A	B	C	F	(点) (ポイント)
	A+	A	B	C	F	
	秀	優	良	可	不可	
点数	100-90	89-80	79-70	69-60	59-0	(点)
GP	4	3	2	1	0	(ポイント)

4段階評価の場合

評価の例	A	B	C	---	D	(点) (ポイント)
	優	良	可	---	不可	
点数	100-80	79-70	69-60	---	59-0	(点)
GP	4	3	2	1	0	(ポイント)

スケジュールイメージ

- 4月1日 募集開始
- 5月15日 応募書類締め切り
- 6月 面接 (書類選考通過者)
- 7月 選考結果の通知
- 8月下旬 初回振込み

ホチキス不可
両面印刷不可

一般財団法人清水育英会 奨学生願書①

秘

◎記載上の注意

- 応募者本人が自筆で記入のこと。
- *欄については、該当するものを○で囲むこと。
- 年齢は2020年4月1日時点、学年は2020年4月からの学年を記入。

全て西暦で記入のこと。

在籍学校	大学・大学院名		学部・学科・研究科・専攻名		入学 正規の卒業時期 * 年次	年	月		
	ふりがな	* 性別 男・女	生年月日 年齢	年 月 日 満 才	年	月	日		
氏名	ふりがな	現住所 (*通学方法) 電車・バス・徒歩・バイク・自転車・車 往復 時間 分 電話 ()		*住居区分 自宅 親戚 学寮 知人 下宿 アパート他		写真貼付欄 (写真裏面に 名前を記入の上、 のり付けしてください) 横3cm×縦4cm			
E-mail	E-mail								
実家連絡先 (自宅外通学者のみ)	〒 電話 ()								
異動 予定の有・無	有・無	有の場合の異動内容		留学・転学部・転学・早期卒業・留年・休学・退学・その他 ()					
異動時期	年 月 日 ~ 年 月 日		異動先 (留学の場合は、国名・大学名)						
学歴 (中学校卒業後から)	(自)在学期間(至)	学校名		学科	卒業等区分	備考(休学等)			
	年 月 年 月								
健康	健康状態 (該当するものにレ印)	○きわめて良好 ○ほとんど病気をしない		○時々軽い病気をする ○あまり無理は出来ない		既往症等	年 月 ~ 年 月 年 月 ~ 年 月		
賞罰									
その他	得意科目								
	ゼミ・研究テーマ								
	検定・資格・特有技能		所属クラブ等						
	性格・趣味・スポーツ								
生計費・学費 (※1)	収入(円/月)		支出(円/月)			(*2)日本学生支援機構からの奨学金について(申請中含む)			
	家庭から		①授業料 (年額÷12)	* 全額免除 * 半額免除 * 一部免除 * 免除なし	その他	*種類別受給有無(該当するものに○)	期間	月額	
	アルバイト		①以外の研究・学用品			無償給付型 有・無			
	本会以外の奨学金の合計額(*2)		食費			貸与型(第一種) 有・無			
			住居費			貸与型(第二種) 有・無			
			交通費			(*2)当法人・上記団体以外からの奨学金について(申請中含む) 3つ以上の団体から奨学金を受けている場合は、別途お知らせ願います			
			小遣い			名称	*奨学金種類 (該当するものに○)	期間	月額
						1	無償給付 貸与		
						2	無償給付 貸与		
	合計			合計		3	無償給付 貸与		

収入と支出が同額になるように記載のこと。

(※1)清水育英会の奨学金を受けない場合の2020年度平均月額見込(本人の収入に限る)

2020-

ホチキス不可

一般財団法人清水育英会 奨学生願書②

年収(税込)は2019年分を記載。本年大幅な変動が見込まれる際は備考に記載のこと。

家 族	氏名	満年齢	続柄	*住居区分	家計支持	年収(税込)	勤務先・学校名	備考
				同居・別居	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
				同・別	有・無	万円		
年収合計						万円		

身元保証人(*) <保証人の自筆・捺印必須>

保証人氏名 _____ 印 _____ 本人との関係 _____

住所 〒 _____ TEL _____

職業(勤務先・役職名) _____

(*)身元保証人は親族等、日本在住かつ社会人であること (例: 父母, 大学指導教官等)

◎記入上の注意

1. 家族欄の備考には、家族死亡のときは、その年月・死亡時の年齢を、現在奨学金受給者があるときは、その旨を記入のこと。
2. 年収(税込)欄には、父母及び父母以外で生計を支えている者について記入のこと。収入(年収:税込)は源泉徴収票の支払金額、もしくは確定申告書の収入金額を記入のこと。
3. 年収額を証明する書類(源泉徴収票、確定申告書、あるいは所属市区町村発行の所得証明の写で可)を添付のこと。
外国人留学生の場合、母国の公共団体が発行する収入証明書類(中国の場合は勤務先等が発行する「収入証明」等)を添付のこと

当法人奨学金を希望する理由	

誓約

私は、貴法人募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたいと申請致します。
申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の給付を取りやめられても不服を申し立て致しません。

年 月 日

氏名

Ⓢ

氏名：〇〇

大学・学部：〇〇

研究計画（大学院生用）、ゼミ・研究室・授業で取り組んでいること（大学生用）をご記入下さい。

タイトル：

以下本文

年 月 日

殿

筑波大学長
永田 恭介

推 薦 書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	学群	学類	学類	年次
		学術院	研究群		
氏名	_____				

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等 所属 氏名 印

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____ 学群 _____ 学類 _____ 年次								
	学籍番号	_____	性別 男・女							
	フリガナ	_____								
	氏 名	_____	_____							
		_____ 課程 _____ 学術院 _____ 研究群 _____ 年次	_____ TEL (_____)							
		_____ 家族住所 _____	_____ TEL (_____)							
家 族 及 び 所 得	続柄	氏 名	年 齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称	給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額		
	就 学 者 を 除 く 家 族	父				年		万円	万円	
		母				年		万円	万円	
			父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)							
			主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)							
						年		万円	万円	
						年		万円	万円	
						年		万円	万円	
						年		万円	万円	
	別 居 者 に ○ × 印	続柄	氏 名	年 齢	学 校 名	設置者別	学校種別	通学別	控 除 額	
就 学 者		本人			筑波大学	国立		※自 宅 自 宅外	万円	
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円	
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円	
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円	
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無							
	障害者がいる世帯		※有・無	続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()				万円		
	その他									
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)			認 定				
	アルバイト		月額 (千円) 内容 (_____)			総収入金額 ① 万円				
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 (_____)			必要経費 ② 万円				
		申請中	月額 (千円) 団体名 (_____)			特別控除額 ③ 万円				
	その他の収入		月額 (千円) 内容 (_____)			総所得金額 ④=①-②-③ 万円				
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数 人
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円
	修得単位数または科目数									家計充足率 ⑥=④÷⑤×100

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。